

[標準様式例7-3]

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H30 特殊車両申請における個別協議等に関する検討業務
業 務 概 要	本業務は、ペーパーレス化等による審査の迅速を目指したオンライン個別協議システム並びに自治体オンライン申請システムの構築検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 石原 康弘 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	令和元年 8月 7日
契 約 業 者 名	パシフィックコンサルタンツ (株)
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区神田錦町三丁目2番地
契 約 金 額	¥229,460,000円 (税込み)
予 定 価 格	¥230,340,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するにあたっては、高度な技術力や知識、豊富な経験を必要とすることから、技術力、知識、経験及び業務への取り組み姿勢に関する技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により、請負業者の選定を行った。 パシフィックコンサルタンツ (株) は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	埼玉県さいたま市中央区新都心2-1 国土交通省関東地方整備局
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 ( 自 )	令和元年 8月 8日
履 行 期 間 ( 至 )	令和2年 3月31日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。